

⑬日本国特許庁
公開実用新案公報

⑭実用新案出願公開
昭53—40850

⑮Int. Cl.²
B 65 D 41/40
B 65 D 51/18

識別記号

⑯日本分類
133 A 313
133 A 31

庁内整理番号
6862—38
6862—38

⑰公開 昭和53年(1978)4月8日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑱壙蓋装置

⑲実 願 昭51—121071

⑳出 願 昭51(1976)9月10日

㉑考 案 者 柴田良治

平塚市御殿3—26—1

㉒出 願 人 日本クラウンコルク株式会社

東京都港区新橋4丁目31番5号

信光ビル

㉓代 理 人 弁理士 北村欣一 外3名

㉔実用新案登録請求の範囲

周縁3を下面にS形に屈折して外面に向つて開放した環状の凹溝4を形成した頂蓋片1と、頂面中心に透孔5を設け周壁に縦方向の一条又は数条の分離弱化線6を刻成した胴蓋片2とから成り、透孔5の内周縁7を環状凹溝4に嵌合して頂蓋片1と胴蓋片2とを一体に結着した蓋体aを壙口bに冠着して胴蓋片4の下縁8を壙口b外周の突鋸9の下面において該突鋸9の続いて断面外形を真円以外の不整形面に形成した胴壁10に沿はせて折曲げ係合させて成る壙蓋装置。

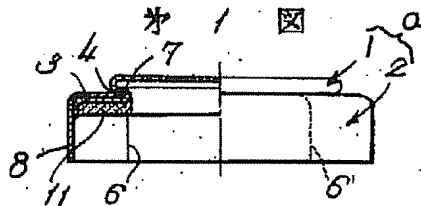
図面の簡単な説明

図面は本考案の実施例を示すもので、第1図は

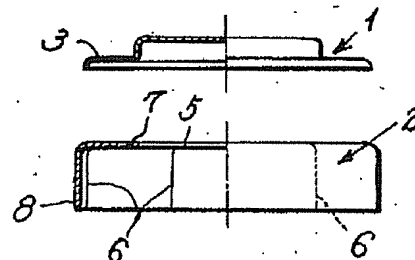
蓋体の半部截断側面図、第2図は蓋体を分解した各部材の半部截断側面図、第3図は壙口に施蓋した状態の半部截断側面図、第4図はそのA—A線断面図、第5図は壙口の半部截断側面図、第6図はそのB—B線断面図、第7図は第6図に相当する他の実施例の断面図、第8図は開蓋状態を示す施蓋部の側面図である。

a……蓋体、b……壙口、1……頂蓋片、2……胴蓋片、3……頂蓋片の周縁、4……環状凹溝、5……透孔、6……弱化線、7……透孔の内周縁、8……胴蓋片の下縁、9……壙口の突鋸、10……異形胴壁。

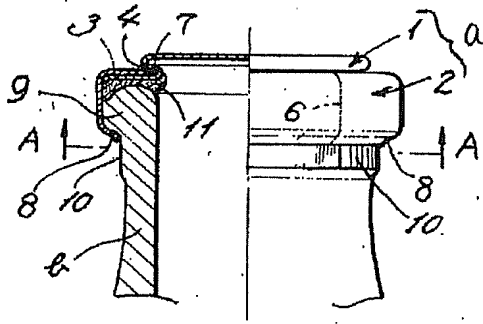
第1図



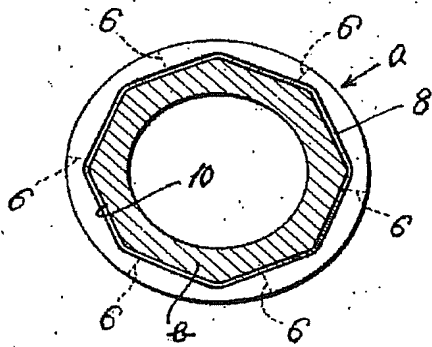
第2図



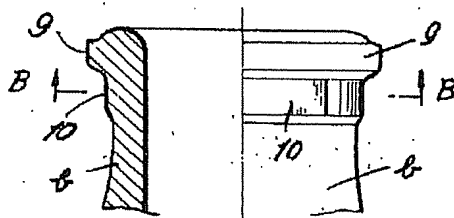
第3図



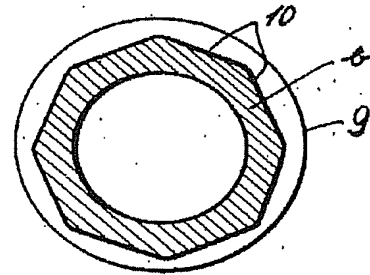
第4図



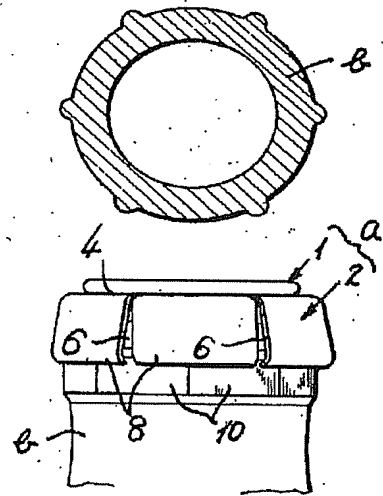
第5図



第6図



第7図



第8図